

第1回早石修記念賞

公益財団法人 小野医学研究財団（理事長：福島 大吉）は、2017年11月29日（水）に開催されました理事会において、神戸大学大学院医学研究科 分子細胞生物学分野 客員教授 竹縄 忠臣博士に「2017年度 第1回早石修記念賞」を贈呈することを決定いたしました。

受賞者には、正賞（楯）、副賞 500万円が贈られました。

贈呈式および記念講演会は、2018年6月2日（土）午後5時30分より、千里ライフサイエンスセンター（大阪）にて執り行われました。

《受賞者》

竹縄 忠臣（たけなわ ただおみ） 博士

神戸大学大学院医学研究科

分子細胞生物学分野 客員教授



《受賞対象となった研究業績》

「イノシトールリン脂質情報伝達の概念の確立」

竹縄 忠臣博士は、ホスホイノシタイドが二次メッセンジャー産生で重要な役割を果たすのみならず、細胞骨格、細胞用いた脂質の可視化や、ホスホリパーゼCの機能解析に基づく細胞内シグナルの伝達機序の明確化（情報の担い手である Ash/Grb2 及び N-WASP 等の発見）に加え、Bar に代表される生体膜の微細構造を制御する蛋白の発見は、それまであまり重要視されていなかったイノシトールリン脂質が、生命現象の根幹に位置することを証明したといっても過言ではない。

竹縄博士の業績は、細胞生物学のみならず、生命科学全般における重要な基本概念のひとつを構築しただけでなく、先進医療に欠かせない創薬研究の新規な方向性として、イノシトールリン脂質シグナルの制御という新たな切り口を提供するに至った。これらの業績は「脂質研究に於ける独創的な研究による新しい分野の確立」を対象とする早石修記念賞の受賞者としてふさわしいと考えられる。

《略歴》

- 1967年3月 京都大学薬学部卒業
- 1970年4月 東京大学医科学研究所 細胞化学研究生
- 1974年3月 薬学博士（京都大学）
- 1974年4月 筑波大学基礎医学系研究科 薬理講師
- 1976年9月 Research Associate, Gerontology Res Center, NIA, NIH, USA
- 1978年10月 筑波大学基礎医学系研究科 薬理講師 復職
- 1982年4月 東京大学医学部 生化学助教授
- 1985年4月 東京都老人総合研究所 薬理室長
- 1987年4月 東京都老人総合研究所 生体情報部長
- 1992年4月 東京大学医科学研究所 腫瘍分子医学教授
- 2007年3月 東京大学定年退職 2007年4月
東京大学名誉教授
(現在に至る)
- 2007年4月 神戸大学大学院医学研究科 脂質生化学 特命教授
- 2012年4月 神戸大学大学院医学研究科 質量分析総合センター 特命教授
- 2014年8月 神戸大学大学院医学研究科 バイオシグナル研究センター 客員教授
- 2016年10月 神戸大学大学院医学研究科 客員教授